

令和4年度 大阪府立岸和田支援学校 第1回学校運営協議会 議事録

(1) 会議の日時及び場所

令和4年5月16日(月)

本校で開催した。委員6名の出席があり。委員の過半数以上の出席があったので、協議会は成立した。会議時間短縮のため事前に資料を送付した。事前送付資料内の「大阪府立岸和田支援学校 学校運営協議会 実施要項 (委員の任期) 第7条 委員の任期は2年とし、再任は妨げない。」以降の文言は削除。

(2) 出席者の氏名

会長 高田 昭夫 (大阪総合保育大学)

副会長 小川 英夫 (地域福祉創造協会ウイック副理事長)

委員 池田 友美 (PTA会長) 宇賀 敦子 (保護者代表) 山條 光代 (地域代表)

田中 由紀 (泉佐野市立児童発達支援センター長)

事務局 本校教職員

(3) 議題

- ① 学校運営協議会会長及び副会長の選出
- ② 令和4年度 学校経営計画および学校評価 (案)
- ③ 令和4年度 学校教育自己診断実施タイムテーブルおよび内容について
- ④ 保護者からの意見の審議
- ⑤ その他、学校運営全般について

(4) 協議内容

- ① 学校運営協議会会長及び副会長の選出

<事務局>

- ・会長は高田 昭夫 (大阪総合保育大学)、副会長は小川 英夫 (地域福祉創造協会ウイック副理事長) と提案し、全員一致で承認された。

- ② 令和4年度 学校経営計画および学校評価 (案)

<校長>

- ・中期的目標2(3)にあるように、新型コロナウイルス感染症対策をしながら、教育活動を進める。その中で、一人一台端末 (iPad) の活用、持ち帰りなどについても、保護者と協力しながら取り組みを進

める。

- ・本年度の取組内容及び自己評価1（1）アイ 楽スタ、視線入力装置の実践・取り組みを充実させる。
- ・3（2）センター的機能の充実ということで、セクハラ・パワハラ・モラハラの研修を、オンラインなども活用し外部へも公開する。
- ・その他の点については、前年度に承認いただいた通り。

<事務局>

- ・全員一致で承認された。

③ 令和4年度 学校教育自己診断実施タイムテーブルおよび内容について

<事務局>

- ・資料の通りにすすめる。9月28日にアンケートを配布予定
- ・児童生徒用⑧、保護者用③、教職員用④⑤⑦⑩⑭が新設項目になる。
- ・今後、教育委員会から指示事項などあれば追記の可能性はある。

④ 保護者からの意見の審議

<事務局>

- ・今回はなし。

⑤ その他、学校運営全般について

<委員>

- ・ICT機器等を活用して業務の効率化など、具体的にどういうところがあるか。予定などもあるか。

<事務局>

- ・今年度から月間行事予定をHPにアップする。保護者アンケート等でQRコードの活用を1～2年以内で考えている。また、通学バスでGPSを活用した位置情報サービスが予定されている。

（5）授業見学

特記事項なし

（6）次回連絡

第2回は10月21日（木）、第3回は2月9日（木）で、どちらも午後に予定している。